

SigmaSystemCenter 3.8 機能強化概要

2019年 4月 1日

はじめに

2019年4月リリースの WebSAM SigmaSystemCenter 3.8 の代表的な強化内容について、ご紹介させていただきます。

- パブリッククラウド対応
 - Azure対応 (#21477)
 - AWS連携強化 (#21430)
- イベント機能強化
 - Webhook によるイベント通知 (#20539, #21185)
- 設定簡易化/操作性改善
 - 性能監視設定の簡易化 (#21385)
 - デバイス設定の簡易化 (#18936)
 - 起動順序設定の簡易化 (#21260)
- その他
 - REST API : API version 2018-09-10 (#21439)
 - DPM : Hyper-V G2 VM 対応 (#15415)
 - ストレージ : iStorage物理リソース仮想化対応 (#20331)
 - DB : PostgreSQL 10 対応 (#20619)
 - vSphere 5.0/5.1 サポート終了 (#18986)
 - XenServer サポート終了 (#20736)
 - SUSE 10 サポート終了 (#22124)

各機能詳細

パブリッククラウド対応

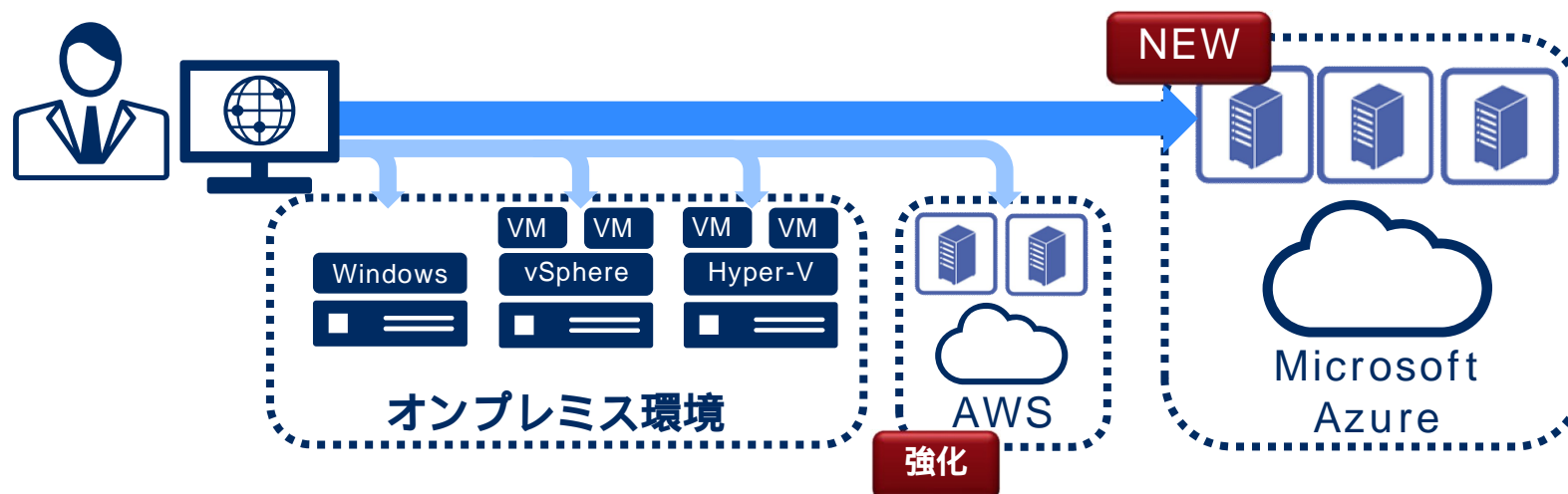
Azure対応 (#21477)

- Azureインスタンスの作成・削除
- Azureインスタンスの電源制御
- Azure/仮想ネットワークの構成情報管理

AWS連携強化 (#21430) AWS : Amazon Web Services

- AWSインスタンスのカスタマイズ強化(パスワード設定/認証キー設定/AWSイベント対応)

上記対応により、WebSAM vDC Automationと連携したセルフサービスポータルにおいてもオンプレミスと変わらない運用を提供。

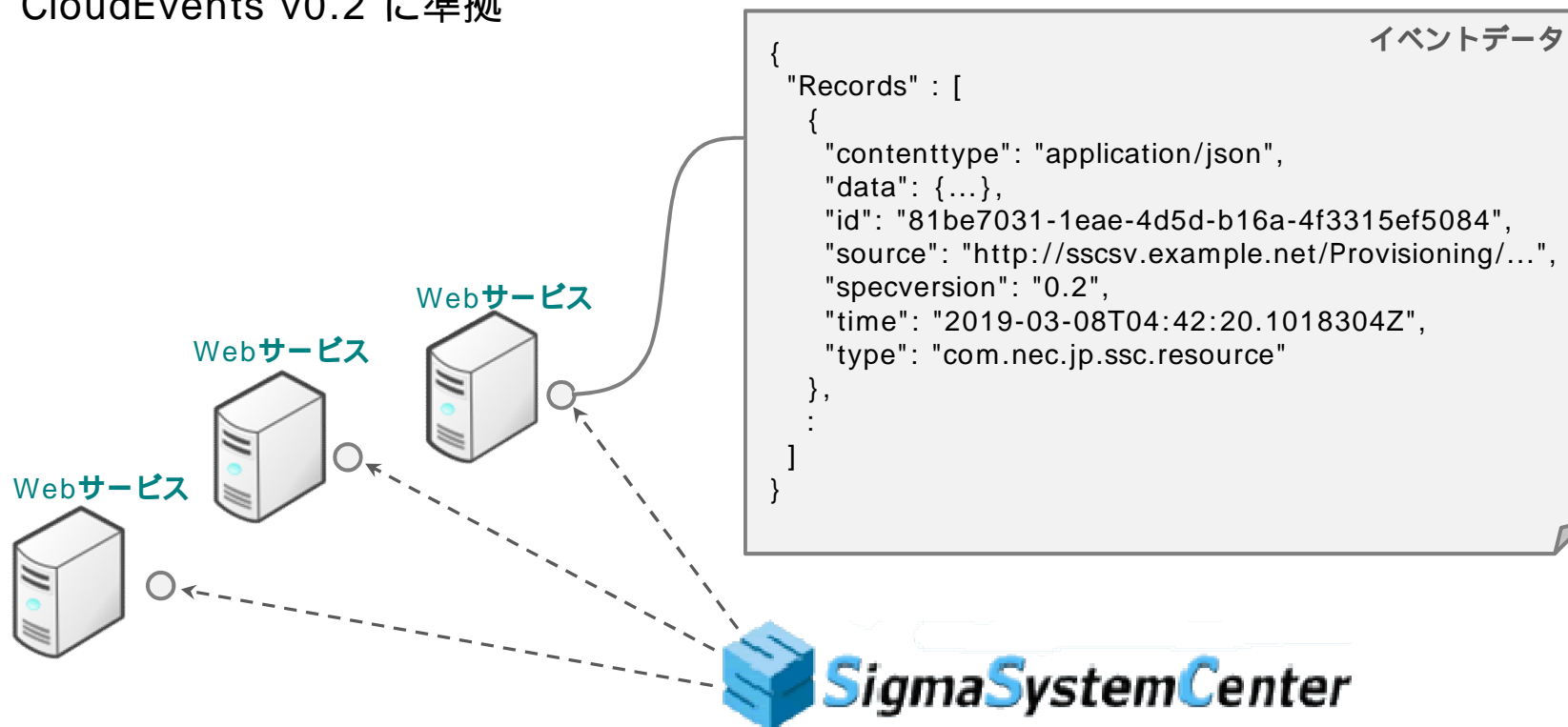


オンプレミス環境・AWS環境に加えて、Azure環境の一元管理が可能に

イベント機能強化

Webhook によるイベント通知 (#20539, #21185)

- SSCが扱う管理対象のイベントをWebhookにより通知する
 - サーバ (ESMPRO/SM, BMC)
 - 仮想基盤 (vSphere, Hyper-V, KVM)
 - デバイス (SNMP Trap, CIM Indication)
- CloudEvents v0.2 に準拠



設定簡易化/操作性改善

性能監視設定の簡易化 (#21385)

- vCenter Server / Hyper-V Cluster のサブシステム登録時に自動で監視設定を有効化

SSC3.6までのレポート作成に必要な設定

- サブシステム登録
- 仮想化ホスト用のカテゴリ・グループの作成
- 仮想化ホストグループへのポリシー設定
- リソースプール作成
- 仮想化ホストグループにデータセンタを設定
- 仮想化ホストのホスト定義にIPを設定
- 仮想化ホストの管理用IPを設定
- 仮想化ホストのマスタ登録
- VM用のカテゴリ・グループの作成
- VMのホスト定義にIPを設定
- VMの管理用IPの設定
- VMのマスタ登録
- レポート機能の設定(定義ファイルダウンロードや設定)
- SystemMonitor関連の設定。監視プロファイル、ファイアウォール

SSC3.7までのレポート作成に必要な設定

- サブシステム登録
- SystemMonitor関連の設定。監視プロファイル、ファイアウォール

さらに

今回から

- サブシステム登録

管理 > サブシステム > 新規
サブシステム追加

サブシステム種類: VMware vCenter Server
ホスト名: vcsa1.ssc.local
ポート:
URL:
アカウント名: administrator@vsphere.local
パスワード:
説明:
 マシンを運用グループへ自動登録する
 マシンの性能監視を有効にする

[SSC3.8サブシステム登録画面]

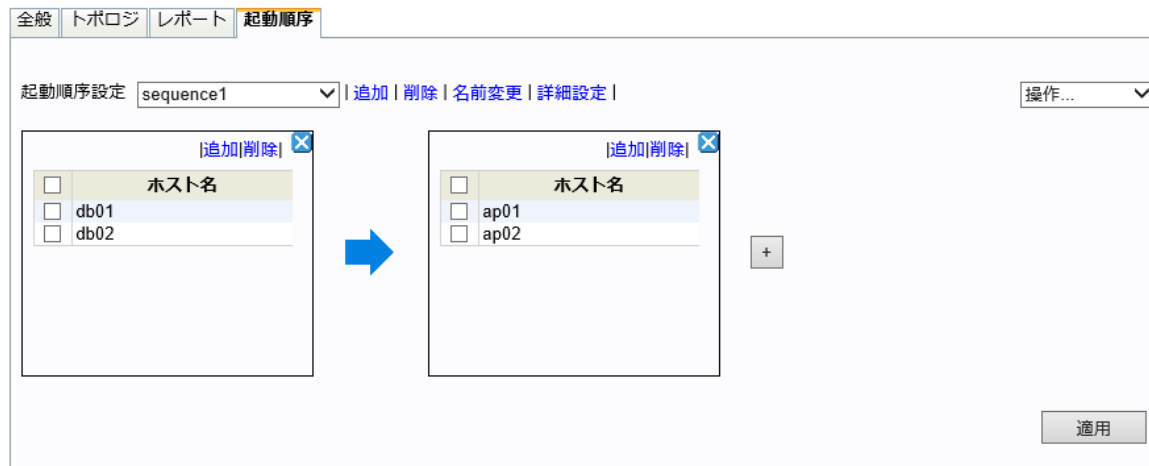
設定簡易化/操作性改善

デバイス設定の簡易化 (#18936)

- UPSなどのデバイス(カスタムオブジェクト)の登録・設定UIを改善

起動順序設定の簡易化 (#21260)

- マシン起動順序の設定UIを改善



その他

REST API version 2018-09-10 (#21439)

- パブリッククラウドのネットワーク情報・テンプレート情報の取得
- リソースプールにおけるタグ毎のデータストア/LUNリソース情報の取得
- VMが稼動する運用グループの変更

DPM

- Hyper-V G2 VM へのOSインストールに対応 (#15415)

ストレージ

- iStorageの物理リソース仮想化の機能に対応 (#20331)

使用可能なDBとして以下に対応

- PostgreSQL 10.x (#20619)

管理対象として以下のサポートを終了

- vSphere 5.0/5.1 (#18986)
- XenServer (#20736)
- SUSE 10 (#22124)

 **Orchestrating** a brighter world

NEC